

palette

Vol.8
高校生版

平成19年6月発行
発行／愛知県教育委員会

特集 あいちの教育をみんなの手で CONTENTS

- 一人一人のニーズに対応した教育を行います～特別支援教育～
- 日本版デュアルシステムによる職業人育成!
- 科学技術開発を担う人材の育成～コスモサイエンスコース～
- 「ストップ・ザ・ワースト無事故・無違反ラリー2007」にチャレンジ!
- 傘さし、並走、携帯電話…「ながら運転」
- ウェブサイトの利用について ●我が家の取組(食育)
- 24時間いじめの悩み電話相談 ●プレゼントクイズ

タイトルの真意
「palette」には、本広報紙を絵の具をのせるパレットのみたてて、教育情報を発信し、家庭・地域・学校が一体となって、大きなキャンパスに子どもの未来を描きたいという願いが込められています。

一人一人のニーズに対応した教育を行います

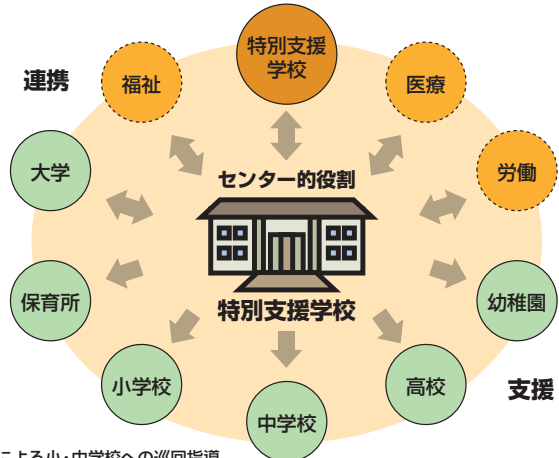
特別支援教育

一人一人の状態に応じて、その持てる力を高め、自立を図ります

これまで、障害のある子どもの教育は、障害の種類や程度に応じて、盲・聾・養護学校や特殊学級で行われてきました。特別支援教育では、従来対象としてきた障害だけではなく、LD、ADHD、高機能自閉症等を含め、教育上特別な支援を必要とする幼児児童生徒一人一人のニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行い、生活や学習上の困難を克服して、子どもたちが自立と社会参加することをめざします。

「学校教育法等の一部を改正する法律」が、この4月1日から施行され、盲学校、聾学校及び養護学校が特別支援学校に、特殊学級が特別支援学級になりました。

特別支援学校は、関係機関との連携・協力を強め、その専門性を生かして小・中学校等への支援を行うなど、地域の特別支援教育のセンター的役割を担います。(右図)



特別支援教育を
推進します
(H19県施策)

- 1 特別支援教育体制推進事業(継続)
●特別支援教育連携協議会の設置 ●教員研修の充実 ●専門家チームによる小・中学校への巡回指導
- 2 特別支援教育コーディネーターの配置(新規)
特別支援学校に順次配置し、在籍児童生徒等への教育的ニーズに応じた指導の充実や地域の特別支援教育のセンター的機能の充実に努めます。
- 3 特別支援教育指導員の配置(新規)
教育事務所に順次配置し、市町村教育委員会への指導助言や小・中学校への支援等を行い、特別支援教育の体制整備・充実に努めます。

ノーマライゼーションの理念の実現をめざします



鬼さん、こちら!

愛知県立半田養護学校
桃花校舎

桃陵高校の生徒と一緒にいった「スポーツ交流会」の一コマです。大府市体育館で両校生徒が協力し合い、和やかな雰囲気の中で、さまざまなゲームをブロック対抗戦で行いました。これが契機となり、交流の幅が広がりました。



ゴールを目指して

愛知県立佐織養護学校

グループごとに目標の距離を歩く「遠歩大会」です。保護者や地域の方と一緒に歩くことや、道中の応援が励みになっています。生徒一人一人に役割があり、みんなで協力しながら最後までがんばって歩きました。

地域で、学校で、みんなできいっしょに



緊張したけどステキ!

愛知県立名古屋養護学校

卒業後の社会生活に必要な身だしなみを身に付けるため、基礎化粧品の講座を開きました。色とりどりのメイク用品を目の前に、ちょっとおすましてお化粧に挑戦しました。



みんなで、
レッツダンス!

愛知県立ひいらぎ養護学校

半田高校の生徒、地域の方々、保護者の方々を招待しての運動会「ひいらぎピック」の様子です。さあ、今から会場のみなさんを巻き込んだ、「全員ダンス」の始まりです。

LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)、高機能自閉症等の発達障害は、主に中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されており、家庭、学校、地域社会などの環境的な要因が直接の原因ではありません。